## ~~ 一人は万人のために万人は一人のために ~

## ~~ 家庭医をかかりつけにするとよいわけ ~~

「 AI の発達が診察室にもたらすこと 」

高茶屋診療所 医師 宮﨑 景

晩秋の候、皆さまにはお健やかにお過ごしのことと思います。AI 時代を迎えて、診察室の風景がこうなったら良いな、こうなるだろうということを今回は共有したいと思います。

いま多くの医師は、パソコンのモニターに向かいながら患者さんと話しています。診療内容を電子カルテに入力するためですが、「先生がパソコンばかり見ている」と感じられる方も少なくないでしょう。私自身、家庭医としてモニターの角度や体の向きを工夫し、入力しながらもできるだけ患者さんの方を向いて話すよう心がけています。しかし、うまくいかないこともしばしばあります。患者さんとの時間を確保するためにカルテ記載を最小限にすると、診療の振り返りや共有の質が落ちてしまう――そんなジレンマを日々感じています。

この状況を大きく変えるかもしれないのが、AIの進歩です。AIが診察室での会話をリアルタイムに聞き取り、要点を整理してカルテに自動入力してくれる技術が実用化に近づいています。これが普及すれば、医師はモニターではなく患者さんの表情や声に集中でき、より深い対話が可能になるでしょう。AIが事務作業を担うことで、医師は人にしかできない「共感」や「判断」により多くの時間を使えるようになります。診療の効率化だけでなく、信頼関係の質も高まるはずです。

そんな日が、近いうちにやってくることを願いながら、今日も外来でモニターとにらめっこしています。

## 今年の特定健診・がん検診はお済になられましたか?

今年も11月で特定健診の受診期間が終了となります(がん検診は年明けの3月まで受診可)。

例年 11 月は特定健診が駆け込みで最も予約が多くなる時期になっております。

まだお済でない方は、なるべくお早目にご予約のご連絡をいただきますよう、お願い申し上げます m(\_ \_)m

※現在、インフルエンザワクチンの接種も承っております! 小さなお子様以外は予約も不要接種いただけます。 お気軽に診療所までお越しください。



# まちかど

高茶屋診療所 高茶屋五丁目 11-48

059-234-5384 takashin@zc.ztv.ne.jp

> <u>2025年</u> <u>11月号</u> (第375号)

### Dr.s café

<u>場所</u> 高茶屋元気 センター

<u>日時</u> 11/26(水) 14:00~開始

<u>担当</u> 宮﨑 景 医師

<u>予約·参加</u>費 不要





朝夕に少しづつ涼しさが感じられるようになり、秋の気配が漂い始めました。

9月は敬老 week があり、

いつも来所していただいている利用者様に 感謝の気持ちを伝えるために職員で出し物をしました!

職員のピアノ演奏に合わせて皆様と、

もみじ、蛍の光、赤とんぼを合唱しました。

八代亜紀のモノマネやひまわりの妖精がきたりと

大変盛り上がり楽しまれてみえました。



# 学習企画 ~サプリメントのはなし~ を開催しました!!

高茶屋事業所利用委員会が中心となって、定期的に組合員さん向けに学習会を開催しています。前回は口腔ケアについて学習し、今回はサプリメントについて、高茶屋薬局の木下薬局長をお招きして、お話をいただきました。お薬とサプリメントの飲み合わせは大丈夫なのか。 CM でよく流れているが、サプリメントは信用できるのか。など沢山の質問が上がり、とても大盛り上がりでした。最後は何か気になる事があれば、いつでも高茶屋薬局に相談しに来てく

ださい!と心強い言葉で締めくくって下さいました。

当日は約30名の方にご参加いただきました!

次回の学習企画の詳細が決まりましたら、

改めてご案内いたします。次回に乞うご期待下さい!



生協強化月間スタート集会 in4 ブロック ~ホップ・ステップ・元気~ を開催しました!

みえ医療福祉生活協同組合では、10月~11月の2ヶ月を生協強化月間と位置づけて、 仲間(組合員)を増やそう!出資金増資を呼び掛けよう!班会を沢山開催しよう!

新しい班会を作ろう!と、これらを 4 課題と言い、 各支部・事業所が年間目標達成に向けて頑張ります。 その生協強化月間を盛り上げる企画として、今年も スタート集会を 10 月 5 日に開催しました。日曜日に もかかわらず、沢山の組合員と職員が集まりました。 日頃の組合員活動を通じた、元気の出る話を参加者 同士で披露し、最後は有志作詞の元気の出る替え歌を 歌って終了しました。残り 1 か月間、

生協強化月間を盛り上げていきましょう!

